

SHO-BOND

土木建築用接着剤

SHO-BOND CORPORATION

溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム
合金めっき鋼板用エポキシ樹脂系接着剤

ショーボンド

WBシール-J



- 溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板を用いた鋼板接着工法用シール材
- コンクリート表面が湿潤している場合のシール材

■補修工学®—— 構造物のメンテナンス企業

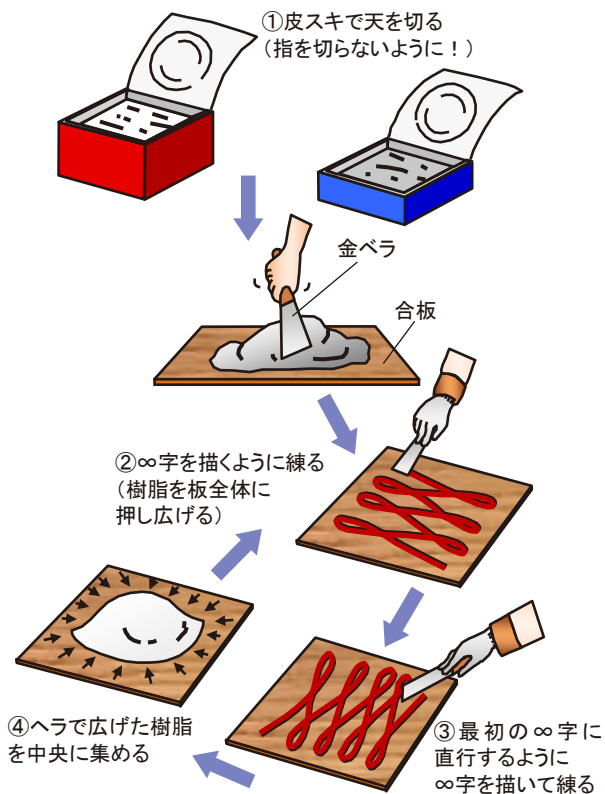
ショーボンド建設株式会社

特 長

- ① 溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板に接着します。
- ② 湿潤したコンクリート・モルタル・鋼板などに強力に接着します。
- ③ 耐久性・耐水性に優れています。

使用方法

- ① ショーボンドWBシール-Jは、主剤と硬化剤に分かれており、使用時に混ぜ合わせます。
- ② 主剤と硬化剤の配合比は、3：1の重量比割合です。
- ③ 主剤と硬化剤は、色が均一になるまで充分攪拌してください。
- ④ 混合すると徐々に硬化をはじめます。可使用時間(表参照)を確認のうえ、時間内に使用してください。



②～④を繰り返し、色が均一になるまで充分攪拌してください。

施工法

- ① 表面処理
十分な接着効果を得るため、施工前に必ず接着面の表面処理を行ってください。
コンクリート、モルタルなどのレイタンス、エフロ、塵埃、油脂分は十分に取除いてください。
- ② 塗布
下地になじむよう、擦り込むように塗布してください。
可使用時間を過ぎたものは使用できません。

性能など

■ 外観性状 主剤：白色パテ状／硬化剤：灰色パテ状

■ 可使用時間

温度(℃)	Wタイプ			Sタイプ		
	5	10	20	15	20	35
可使用時間(分)	120	90	60	70	60	30

■ 荷 姿 10kgセット(主剤:7.50kg、硬化剤:2.50kg)

■ 規格値

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比 重	JIS K 7112	—	1.70 ± 0.20
可 使 時 間	温度上昇法	分	60 以上
粘 度	JIS A 1439	—	ダレ認めず
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm ²	50 以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	N/mm ²	(1.0～8.0)×10 ³
曲 げ 強 さ	JIS K 7203	N/mm ²	35 以上
引 張 強 さ	JIS K 7113	N/mm ²	20 以上
衝 撃 強 さ	JIS K 7111	KJ/m ²	1.5 以上
硬 さ	JIS K 7215	HDD	80 以上
引 張 せん断接着強さ (めっき鋼板)	JIS K 6850	N/mm ²	10 以上
付 着 強 さ (スーパーダイヤモンド)	JSCE-K531-1999	N/mm ²	1 以上
付 着 強 さ (コンクリート)	建研式	N/mm ²	1 以上

備考：試験条件は、20℃、7日間です。

付着強さ(コンクリート)の試験条件は、湿潤、7日間です。
試験結果の一例です。性能を保証するものではありません。

■ 製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<http://www.sb-material.co.jp>

■ 販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

● 取扱い営業所

J-44

2020年9月版